

トラック・バス用タイヤ「ZEROSYS(ゼロシス)」 新発売

東洋ゴム工業株式会社(社長:片岡善雄)は、転がり抵抗を低減し、燃料費節減を目的とした、トラック・バス用タイヤ「ZEROSYS(ゼロシス)」を平成14年7月22日より全国で発売を開始します。

発売サイズは、リブタイプ「M166 ZEROSYS(エムイチロクロク ゼロシス)」2サイズ、オールウェザータイプ「M666 ZEROSYS(エムロクロクロク ゼロシス)」2サイズ、計4サイズで、価格はいずれもオープン価格です。

近年、輸送業界の経済環境は依然厳しい状況が続き、トラック・バス事業者の運行三費(燃料・油脂費・タイヤ費・整備費)のコスト低減は大きな課題となっております。特に燃料・油脂費についてはトラック・バス事業者にとって最も大きな割合を占めており、これを削減する事が大きなコストダウンに繋がります。一方で、排ガス規制等に見られる環境保護や資源保護の観点からも、使用燃料の低減は、トラック・バス事業者の企業課題である事をご承知の通りです。

この度発売致します「ZEROSYS」は、TOYO統合最適化設計技術「DSOC」により開発された新構造、新パターンと新たに開発した「ZEROSYSコンパウンド」の三つの要素で、走行中のタイヤの歪みや、発熱を抑制し、ヒステリシスロスを減少させる事により転がり抵抗を低減し、燃料費の節約を目指しました。

1. 特長

《タイヤの転がり抵抗を従来品比低減》

新商品名	従来品比 比較
M166 ZEROSYS	リブ従来品 M125比約 16% 低減
M666 ZEROSYS	オールウェザー従来品 M614比約 20% 低減

・新パターン

走行中のトレッド接地面と路面との“すべり”によるエネルギーロスを抑制した、新パターンを開発しました。

・新構造

走行中のタイヤケースの変形による歪みエネルギーのロスを抑制した、新カーカス形状を採用しました。

・ZEROSYSコンパウンド

シリカテクノロジーを用い、トラック・バス用タイヤ向けに新たに開発した低燃費ベースコンパ

ウンド、特殊カーボンによる耐摩耗性と燃費性を両立したキャップコンパウンドの2層のコンパウンドで、ころがり抵抗を低減します。

タイヤ転がり抵抗試験条件

・試験タイヤ:M166、M666、当社汎用リブM125、当社汎用オールウェザーM614

・試験装置:ドラム式転がり抵抗試験機

・リムサイズ:22.5×7.50

・タイヤ空気圧:700kpa

・荷重:2,500kgf

- 本テストの結果は同様の条件下であっても必ずしも同じ結果が得られるとは限りません。
- ころがり抵抗低減率と実際の燃費低減率の数値は一致するものではありません。
- 上記テストの詳細なデータはタイヤ公正取引協議会に届けております。

2. 発売サイズ

M166 ZEROSYS(リブタイプ)

11R22.5 14PR

11R22.5 16PR

M666 ZEROSYS(オールウェザータイプ)

11R22.5 14PR

11R22.5 16PR

3. 発売日

平成14年7月22日(月)

以上